

# 読響

YOMIKYO  
Yrs.  
1962-2022

# 幻想交響曲

悪魔が躍る狂乱のフィナーレ  
コバケンが一音二音に魂を込める！

ベートーヴェン:三重協奏曲 八長調 作品56

BEETHOVEN: Concerto for Violin, Cello, and Piano in C major, op. 56

ベルリオーズ:幻想交響曲 作品14

BERLIOZ: Symphonie fantastique, op. 14

# 三重協奏曲

ベートーヴェンの型破りな協奏曲で  
3人の名手が、あかれる音楽性を披露！



ヴァイエニャフスキ  
国際コンクール入賞の新鋭

ヴァイオリン=周防亮介  
Violin= RYOSUKE SUHO

©TAKUMI JUN

豊かな音色で聴衆を魅了する  
読響が誇るソロ・チェロ奏者

チェロ=遠藤真理 (読響ソロ)  
Cello= MARI ENDO (YNSO Solo)

©Yusuke Matsuyama



炎のマエストロと呼ばれ、82歳を迎える今も  
熱い音楽作りで絶大な人気を誇る名匠

指揮=小林研一郎  
Conductor= KEN-ICHIRO KOBAYASHI



優美な音色と瑞々しいタッチで  
作品の神髄に迫る国際派ピアニスト

ピアノ=小林亜矢乃  
Piano= AYANO KOBAYASHI

©Hiromi Uehida

読売日本交響楽団 第246回土曜マチネーシリーズ

2022年4月23日(土)  
Saturday Matinée Series No. 246 / Saturday, 23 April 2022

読売日本交響楽団 第246回日曜マチネーシリーズ

2022年4月24日(日)  
Sunday Matinée Series No. 246 / Sunday, 24 April 2022

14時開演 東京芸術劇場

14:00 Tokyo Metropolitan Theatre

S¥7,600 A¥5,600 B¥4,600 C¥4,100

お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時 年中無休)

読響は東京芸術劇場には一時託児サービスがあります(公演1週間前まで予約)。株式会社ミラクス ミラクスシッター0120-415-306 (予約受付:平日9時-17時) 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。未就学児のご入場は、固くお断りいたします。マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

主催:読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

共催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

<https://yomikyo.or.jp/>

# 狂乱のクライマックスへ！ 小林研一郎の《幻想交響曲》

4月に82歳を迎える“炎のマエストロ”小林研一郎（特別客演指揮者）は、今も精力的に活動を続け、絶大な人気を誇っています。小林がタクトを振れば、会場全体に圧倒的なエネルギーが放たれ、一音一音まで魂の行き届いた音楽が流れ出します。土曜と日曜の午後、名匠が振るベートーヴェンとベルリオズの二つの名曲を、たっぷりご堪能ください。

メインには、ベルリオズの代表作「幻想交響曲」を演奏します。5つの楽章からなる大作で、「恋に破れて絶望した作曲家が、アヘンで服毒自殺を図るものの死にきれず、奇怪な幻想を見る」という筋立てがあることが特徴です。最終楽章「ワルプルギスの夜の夢」では、妖怪や魔女たちの宴が繰り広げられます。金管楽器が咆哮し、大太鼓や鐘などの多くの打楽器が鳴らされ、狂乱のクライマックスへと突き進みます。小林の熱のこもった指揮は、オーケストラを巧みにドライヴし、会場を熱狂へと誘うでしょう。

前半には、ベートーヴェンがピアノ、ヴァイオリン、チェロの3つの楽器の独奏と管弦楽のために作曲した型破りな作品、「三重協奏曲」を披露します。ヴェニヤフスキ国際コンクール入賞の国際派ヴァイオリニスト周防亮介、読響が誇るソロ・チェロ奏者の遠藤真理、優美な音色で魅了するピアノの小林亜矢乃の3人が共演。3人の奏者が優れた音楽性とテクニックでベートーヴェンの名旋律を奏で、華麗なサウンドを作り上げるでしょう。

## 小林研一郎 (指揮)

KEN-ICHIRO KOBAYASHI, Conductor

「コバケン」の愛称で親しまれ、今年4月に82歳を迎える世界のマエストロ。2011年8月から、読響特別客演指揮者の任にある。東京芸術大学作曲科および指揮科を卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位。欧州の一流楽団を多数指揮して02年の「プラハの春」音楽祭では、東洋人として初めて開幕コンサートに招かれ「わが祖国」をチェコ・フィルと演奏。ハンガリー国立響の音楽総監督、チェコ・フィル常任客演指揮者などを経て、日本フィル桂冠名誉指揮者、九響名誉客演指揮者、名古屋フィル桂冠指揮者、東京芸術大学、東京音楽大学、リスト音楽院の名誉教授などを務めている。13年秋の叙勲で旭日中綬章が授与された。昨年、恩賜賞・日本芸術院賞を受賞。オクタヴィア・レコードなどから多数のCDをリリースしている。



## 周防亮介 (ヴァイオリン)

RYOSUKE SUHO, Violin

2016年ヴェニヤフスキ国際コンクール入賞の新鋭ヴァイオリニスト。日本音楽コンクールやオイストラフ国際コンクールなど数々のコンクールで優勝や入賞の実績を持つ。出光音楽賞、青山音楽新人賞を受賞。12歳での日本の主要楽団との共演を皮切りに、バリ管やシュトゥットガルト室内管など国内外の楽団と多数共演。東京音楽大学アーティスト・ディプロマコースを修了し、現在は江副記念リクルート財団奨学生としてメニューイン国際音楽アカデミーにて研鑽を積む。使用楽器はNPO法人イエローエンジェルより賞与の1678年製ニコロ・アマティ。



## 遠藤真理 (チェロ/読響ソロ)

MARI ENDO, Cello/YNSO Solo

豊かな歌心と温かな音色で魅了する日本が誇る名手。2017年4月から読響ソロ・チェロ奏者を務めている。東京芸術大学を卒業後、ザルツブルク・モーツァルトウム音楽大学を修了。日本音楽コンクール第1位、「プラハの春」国際コンクール第3位。齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。ポッセ、ヴァレーズ、モルロー、小林研一郎、山田和樹らの指揮でウィーン室内管、プラハ響などと共演。室内楽奏者としても国際的に活躍。録音は、エイベックス・クラシックスなどからリリース。20年までNHK-FM「きらくら!」のパーソナリティとしても人気を博した。



## 小林亜矢乃 (ピアノ)

AYANO KOBAYASHI, Piano

優美な音色で魅了するピアノの名花。東京音楽大学ピアノ演奏家コースに特待生で入学、首席で卒業。クルン音楽院を首席で卒業。日本音楽コンクール入選、カラブリア国際コンクール第2位、エンニオ・ポリーノ国際コンクール第3位。これまでにネーデルラント・フィル、チェコ・フィル、ハンガリー国立フィルなどと共演。ドイツでのリサイタルや、スペインのセビリア春音楽祭に招かれるなど国際的にも活躍している。2019年5月にはブダペストにて「日本・ハンガリー国交樹立150周年記念コンサート」でブダペスト響と共演し、好評を博した。

読売日本交響楽団 第246回 土曜マチネーシリーズ

2022年 **4月23日** (土) 14時開演  
S ¥7,600 / A ¥5,600 / B ¥4,600 / C ¥4,100

東京芸術劇場 コンサートホール (池袋)

東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111

●JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅西口より徒歩2分 (\*駅地下通路2b出口と直結しています)

【観覧券】東京芸術劇場には一時託児サービスがあります(公演1週間前まで予約)。株式会社ミラクス ミラクスシッター0120-415-306(予約受付:平日9時-17時) 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。■マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

\*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

\*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296